

令和7年5月 定例教育委員会々議録

1 日 時 令和7年5月22日(木) 午後1時25分～

2 定例教育委員会

開催場所 会議室301

3 出席委員の氏名

教 育 長	小 林 靖 直	教育長職務代理者	中 野 信 男
委 員	斎 藤 純 郎	委 員	小 林 恵 子
委 員	上 田 佳 澄	委 員	渡 邊 愛

4 説明のため出席した職員

教 育 次 長	岡 部 清 美	主 幹	長 和 俊
学校教育課長	関 根 幸 子	社会教育課長	石 黒 昭 彦
統括指導主事	田 中 辰 弥		

5 本委員会書記

学 校 教 育 課 藤 野 聡 他 2 名

6 傍聴人

なし

7 会議に付議した事件

会議録の承認

諸報告

- (1) 行事報告及び行事予定
- (2) 教育長報告
- (3) 寄附報告

専決処分の報告について

報告第4号 共催・後援の教育長専決報告について

協議題

協議第3号 新規共催・後援申請について

議 案

議案第 20 号 燕市学校給食運営委員会委員の委嘱について

その他

(1)「羽ばたけつばくろ応援事業」審査員の選任について

8 閉 会

会議録

別紙のとおり

1 開 会 宣 言 午後 1 時 25 分～

2 会議録の承認

全員異議なく、令和 7 年 4 月定例教育委員会々議録は承認された。

3 諸報告

(1) 行事報告及び行事予定

〈各課長が報告〉

(2) 教育長報告

〈小林教育長が以下のとおり報告〉

1) はじめに

市内各小中学校、概ね順調に教育活動が行われている。小学校は運動会、修学旅行シーズンに入った。中学校は、定期テストの後、運動部・クラブの地区大会なども予定されている。

2) 5 月の行事等から

① 第 46 回白藤茶会【5 月 4 日（日）】

県の天然記念物に指定されている「八王寺の大白藤」の香り漂う中、茶会に参加した。五分咲きほどであったが、白い花房を觀賞しながら茶席を楽しむことができた。天候に恵まれ、着物姿の方々も含め 120 名をこえる参会者がゆったりとした時間を楽しんでいた。

「大白藤保勝会定時総会」（5 月 10 日（土）開催）にも市長代理で参加した。

② 吉田高校サポート協議会理事会【5 月 7 日（水）】

令和 6 年度の事業の報告・総括をふまえ、令和 7 年度の役員、事業計画について協議した。企業見学や模擬面接、探究的な学習、巣立ち教室など、地域の皆様のご支援ご尽力をいただきながら、地域とともにある魅力ある学校づくり、将来を担う人材の育成に努めてまいりたい。

③ 関東地区都市教育長協議会総会【5 月 8 日（木）、9 日（金）】

東京都北区において、二日間にわたって行われた。文科省の行政説明は「部活動の地域移行・地域連携について」。情報交換の場では、地域移行（展開）を進めるにあたり、どの地域でも解決が容易でない多くの課題があることを再認識した。今後、他自治体の取組を参考にしながら、進めてまいりたい。

④ Good Job つばめ推進事業 第 1 回実行委員会【5 月 12 日（月）】

今年度も、市内企業や事業所、関係機関等の皆様のお力をお借りしながら、事業

を進めていくことが確認された。他市にはない貴重な取組である。生徒たちに有意義な学習を体験してもらうための皆様のご尽力に深く敬意と感謝の意を表す。安全第一で活動してまいりたい。

3) 結びに

各学校を訪問して、授業の様子を参観している。夢中になって学ぶ子どもたち、はつらつと指導支援にあたる教職員 みなさんに、元気をいただいている。

県議会総務文教委員会の皆様が視察に来られた（5月8日(木)）。依頼に応じ、燕市の特色ある教育の中で、小学校に拡充した「校内教育支援センター」の取組と「STEAM 教育」の取組を紹介させていただいた上で、「STEAM 教育」については、燕中学校を視察していただいた。

○委員（小林 恵子）

小学校にも校内教育支援センターが設置されたが、現段階での様子を伺う。

○主幹（長 和俊）

今年度スタートしたばかりだが、支援員ががんばって取り組んでいる。支援員は、子どもが来ていない時でも教室を回り、センターの紹介をしている。また、指導主事も伺って困り事がないか、丁寧に対応している。

○委員（中野 信男）

今年度の STEAM 教育は、どのような取組を考えているのか、また、詳細はどのように調べられるか伺う。日本経済新聞で掲載されていたこともあり、考えさせられた。ワンパターンに陥らないことが大事だと思うが、教えてほしい。

○主幹（長 和俊）

燕中学校に設備が整っているということで、全校が1回は使用してみようということを進めている。また、昨年度から企業とコラボした取組も進めている。これまでの取組についてまとめたものを、他の成果発表とあわせて実施することを検討している。

○統括指導主事（田中 辰弥）

参考資料のひとつとして、令和6年度の羽ばたけつばくろ応援事業の取組が、市ホームページに掲載されている。燕中学校が STEAM 教育の取組に関連して、補助金を活用している実績がある。

(3) 寄附報告

2 件の寄附について

〈No. 1 について石黒社会教育課長が説明〉

〈No. 2 について関根学校教育課長が説明〉

4 専決処分 of 報告について

報告第 4 号 共催・後援の教育長専決報告について

8 件の共催・後援申請について

〈No. 1、4、5、7、8 について関根学校教育課長が説明〉

〈No. 2、3、6 について石黒社会教育課長が説明〉

5 協議題

協議第 3 号 新規共催・後援申請について

2 件の共催・後援申請について

〈No. 1、2 について関根学校教育課長が説明〉

○委員（小林 恵子）

「燈の杜 in 彌彦神社 ― 燕三条の未来を灯す ―」の申請書中、22 ページの「7 実施日と実施までのスケジュール」で8月11日が「三条体育文化会館」となっているが事業実施の内容について伺う。

○教育次長（岡部 清美）

申請書を確認すると、記載誤りではないかと考える。確認後、差し替えを行うことで、承認をお願いしたい。

○委員（斎藤 純郎）

三条市教育委員会と弥彦村教育委員会の後援申請の状況について伺う。

○教育次長（岡部 清美）

確認したところ、三条市教育委員会は、後援申請があり審査中、弥彦村教育委員会は、まだ後援申請されていないと聞いている。

審議の結果、全員異議なく協議第 3 号は承認された。

6 議 案

議案第 20 号 燕市学校給食運営委員会委員の委嘱について

〈関根学校教育課長が説明〉

審議の結果、全員異議なく議案第 20 号は原案どおり議決された。

7 その他

- (1) 「羽ばたけつばくろ応援事業」審査員の選任について
〈関根学校教育課長が説明〉

審議の結果、斎藤純郎教育委員に決定した。

○委員（斎藤 純郎）

配付いただいた郷土史燕を拝読して、さらに興味深い本となってきたと思う。作成にあたり秘訣があるのか伺う。

○社会教育課長（石黒 昭彦）

前回の号から、より多くの方が、燕のことについて知っていることがあるだろうということで、原稿募集の範囲を広げている。前回の号よりも、今回は、さらに応募があった結果と考える。

○委員（渡邊 愛）

子ども達が、新年度を迎え、新たな環境となっている中で、気になるニュースがある。登下校中の事故や学校内に不審者が侵入するといったニュースがあり、学校での対応マニュアルの状況や未然に防ぐ方法等を伺う。

○主幹（長 和俊）

登下校は、各学校で共通した安全指導を行っている。学校の安全管理については、出入口にオートロックによる施錠を行い、基本的には、鍵を閉めている。警察等からも指導いただきながら、避難訓練等で不審者対策の訓練も行っている。

○教育長（小林 靖直）

補足として、「ながら見守り」活動は、毎年度当初、教育委員会から地域の方にお知らせしている。オートロックについても、全学校に設置し、教務室から確認できるようにし、子どもたちの安全を守っている。

また、コミュニティスクールでも、地域が子どもたちを守るように話し合いをいただいている。

8 閉 会 午後 2 時 04 分

燕市教育委員会会議規則(平成 18 年燕市教育委員会規則第 2 号) 第 17 条第 2 項の規定により会議録に署名する。

令和 7 年 6 月 30 日

教 育 長 小林 靖直

教 育 委 員 中 野 信 男

教 育 委 員 斎 藤 純 郎

教 育 委 員 小 林 恵 子

教 育 委 員 上 田 佳 澄

教 育 委 員 渡 邊 愛

会議録作成職員 伊 藤 崇 人